週刊ＮＹ生活　教育なんでも相談室

帰国後の幼稚園選びについて

フレンズ帰国生母の会　冨田 紋相談員
滞在歴：米国ニューヨーク州７年（２度滞在）
滞在時の子供の年齢：長男１歳～４歳、11歳～15歳

Ｑ　帰国後の幼稚園選びについてお伺いします。現地の幼稚園に通う４歳の娘がおります。来年には日本へ帰国する予定です。娘は終日現地の幼稚園で、また週末もお友達と英語で遊ぶことが多く、日本語よりも英語が中心の生活を送っています。親としてはせっかく覚えた英語を忘れてほしくないとの思いがあり、帰国後はインターナショナルスクールの幼稚園に入れようかと考えています。ただ、その後は日本の小学校に通わせるつもりでおり、年中・年長の短期間だけ英語の環境に置くことが有意義なことかどうか悩んでいます。かといって日本の幼稚園になじんでくれるか心配です。幼稚園選びをどうすればよいか、アドバイスをいただきたいと思います。

Ａ　わが家の息子は、現地の幼稚園で約３年間過ごし、５歳になる直前に帰国しました。幼児期の英語の習得は大人の場合とは比べものにならないほど速いようで、息子も何不自由なく英語の環境で楽しい日々を送りました。帰国後はインターナショナルスクールの幼稚園の年中に入り、地元の小学校に入学するまで、家庭以外では英語が中心の毎日でした。当時は突然日本語のみの環境に入れることを不安に思い、また、もう少ししっかり英語を定着させたいという気持ちもあり、迷わずインターナショナルスクールという選択をしたことを覚えています。いま振り返ると、言語習得に大切なこの時期に、得たものと逃してしまったものの両方があったように思います。あくまでもわが家の経験ですが、少しお話しさせていただきたいと思います。

親としては、帰国直後にわが子が言語や習慣の違う環境にストレスを感じはしないかと、とても不安に思うものです。その意味ではインターナショナルスクールはソフトランディングに最適な環境といえるでしょう。生活面では、慣れた英語を使い、さまざまな国の子どもたちと過ごすことで日本にも同じような環境があると肌で感じ、安心できます。学習面では、キンダーの年齢になると読み書きを学習し、英語の基礎を身につけることができます。わが家でも当時の学習がその先の英語保持に大変役立ち、おかげで２度目の赴任の際にはスムーズに現地校になじむことができ、学校生活を楽しめたと実感しています。一方で、この時期に覚えるべき日本語や表現の習得が遅れてしまったように思います。のちに受験の際、国語だけでなく、他教科でも記述問題で点数が伸びないことがありました。もちろん本人の学習の仕方によるところが大きいと思いますが、幼児期のアメリカでの過ごし方も含め、日本語と接する時間が不十分だったと反省するところです。また、日本語を話す場面では随分と遠慮がちになっているように感じました。日本語でのコミュニケーションに自信を持てなかったのか、特に小学校では、しばらく口数が少なくおとなしくしていたようです。その反動で、家では英語で話をする日々が続きました。いずれ日本語も追いつき、問題なく周囲とコミュニケーションを取ることになりますが、それまでの過程で、少なからず精神面での負担があったように思います。

帰国後のことを考え、今から日本語の準備をされることをお勧めします。例えば日本人のプレイグループに参加したり、幼児対象の学習塾を利用したりするのもよいでしょう。ご家庭では本やゲームなどを通して日本語を聞き、日本語で答えることを促してあげてください。毎日続けて日本語の時間を持つことで随分と日本語を習得でき、お子さまも気持ちを楽に、新しい幼稚園に入ることができると思います。英語に偏らず日本語も習得しておけば、帰国後どのような選択をしても安心して環境になじむことができ、長い目で見てお子さまの自信につながることと思います。

「フレンズ　帰国生　母の会」では、面談・電話・メールにて相談を承っています。帰国前・帰国後の心配事など、同じように海外で子育てを経験したスタッフが丁寧に対応いたしますので、是非ご利用ください。

本欄への相談は

●フレンズ帰国生母の会
Tel: 03-3212-8497（東京）
http://fkikoku.sun.bindcloud.jp/

1983年10月設立。海外在住経験のある母親たちのボランティア団体。海外赴任のアドバイス、帰国子女入試・編入など、海外生活教育相談を中心に活動している。

プリンストン日本語学校
幼稚部でこどもの日

プリンストン日本語学校（濟藤和彦校長、生徒数305人）幼稚部は９日、オンライン保育で「こどもの日」の工作を行った。

前週のオンライン保育で「こどもの日」の行事を紹介し、絵の具を使って色とりどりに仕上げた鯉のぼりを作った。そして９日に包装紙で折った兜をかぶり、自作の鯉のぼりを持って元気いっぱいのうれしそうな笑顔を見せていた。

東京都立西高等学校
同窓会米国支部
同窓生
会員募集
nishi-doso-usa@hotmail.com

人気ランキング
ハリー王子人気も影響

赤ちゃんの名前

米社会保障局（SSA）は７日、２０２０年出生した新生児の名前ランキングを発表し、男子では「Liam（リアム）」、女子では「Olivia（オリビア）」が最も多かった。

上位５位は次の通り。男子の２位はNoah（ノア）、３位Oliver（オリバー）、４位Elijah（エリヤ）、５位William（ウィリアム）。女子の２位はEmma（エマ）、３位Ava（アバ）、４位Charlotte（シャーロット）、５位Sophia（ソフィア）。上位３位の順位は男女ともに、一昨年から変わっておらず、同局には理由として、前例のないコロナ禍で、親たちは馴染み深い名前を選ぶ傾向がある、と解説している。

上位10位では、男子のMason（メイソン）とEthan（イーサン）の代わりに、９位にHarry（ハリー）と10位Alexander（アレキサンダー）がランクインしたことがわずかな変化だった。昨年米国に移住したサセックス公爵の名前Harryは、前回上位10位にランクインしたのは１世紀以上前の１９１０年だったが、近年は英国王室人気で徐々に上昇しているという。また主にポップ・カルチャーの影響で順位上昇が最も著しかった名前は次の通り。男子はZyair（ザイア）、Jaxtyn（ジャックスティン）、Jakobe（ジャコビー）、Kylo（カイロ）、Aziel（アジエル）、女子はAvayah（アバヤー）、Denisse（デニース）、Jianna（ジアナ）、Capri（カプリ）、Rosalia（ロザリア）。

NY育英学園創立41周年
ファンドレイジング抽選会
6月18日に開催

NY育英学園創立41周年を記念したファンドレイジング抽選会が、６月18日（金）に開催される。抽選会はユナイテッド航空の協賛により、ユナイテッド航空の往復ビジネスクラスチケットが当たるラッフルのチケットを販売する。販売期間の延長に伴い、３月に行われたオンライン祝賀会の出席者も追加購入が可能。ラッフル券は一口20ドル。支払いはペイパル、クレジットカード、デビットカード、現金またはチェックにて。問い合わせは電話２０１・９４７・４８３２まで。詳細はウェブサイトのフレンドシップページhttps://japaneseschool.org/fundraising/friendship/を参照。

JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY
41st Anniversary
1979 ニューヨーク育英学園 2020

THE SOROBAN SCHOOL
"Math Education For The Next Milennium"
数からあんざんの世界へ!!（右脳計算）
NY, NJ教室
４才から【日本語、英語可】
Tel: 914-472-1181
914-337-1993（佐藤）
www.TheSorobanSchool.com

絵本『コインでつなく平和の鐘』絶賛発売中！

ニューヨークの国連本部ビルの日本庭園にある「平和の鐘」は、愛媛県宇和島市長を務めた中川千代治元日本国連協会愛媛県副本部長（1905～72年）が、日本が国連に加盟する前の1951年、パリにおける国連会議に出席した際に世界65か国から寄贈された各国代表のメダルや硬貨、ローマ法王からの寄贈メダルや日本の古銭などを加えて「平和の鐘」を作り、54年に日本国連協会の名の下に国連本部に寄贈したものです。2年後の56年に日本は80番目の加盟国となり国際社会に復帰。毎年9月末に国連事務総長がこの鐘を突いて国連総会の開幕を告げるのが長年の習わしで、この日は「国連平和デー」と呼ばれています。日本が国連に加盟して62周年を迎えた今年、この絵本は、日本から平和を訴える強いメッセージとなるでしょう。

The Story of the UN Peace Bell

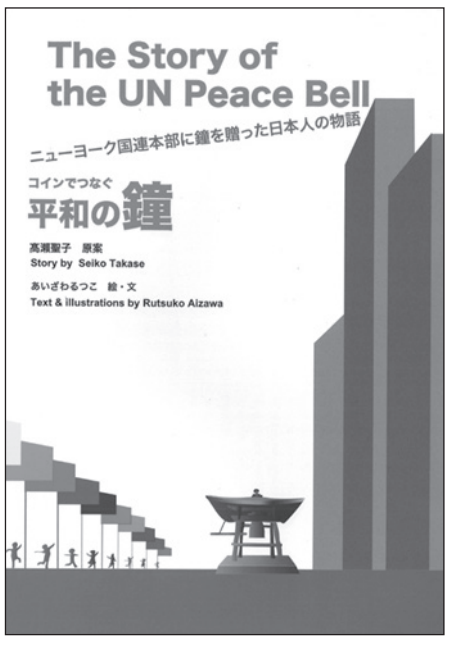
In 1951, before Japan became a member of the UN, Chiyoji Nakagawa of Uwajima, Ehime Prefecture went to the UN Conference in Paris at his own expense. He then gathered coins and medals from the delegates of 65 nations who were participating in the conference, added a donative medal from the Pope as well as Japanese coins and cast the Peace Bell with all the pieces. The bell was donated under the name of the UN Association of Japan and installed in 1954; two years later, Japan officially became the 80th member of the UN. Every September on the International Day for Peace, it has become a tradition that the United Nations Secretary-General rings the bell to mark the opening of the UN General Assembly. This year marks the 62nd anniversary of Japan joining the United Nations, and the picture book conveys a significant message of peace from Japan.

国連本部に鐘を寄贈した日本人の物語

取扱い店：国連本部地下書店

United Nations Bookshop
48th Street and 1st Avenue
Room GA-1B-103
Tel:212-963-7680
または週刊NY生活まで
電話 212-213-6069

価格：$23



発行元：国連平和の鐘を守る会
原案：高瀬聖子　絵・文　あいざわるつこ
米国販売代理店：ニューヨーク生活プレス社